

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和08年06月10日(水)

事務事業		保育課補助・連絡調整事務		担当課	花園市民生活課	担当係	福祉係	管理番号	23222	
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち	事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務					
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり	根拠法令 個別計画等	深谷市保育園保育の実施条例 深谷市学童保育室条例 等					
	小項目	4	行財政運営の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		市民の方を対象に保育園入園申込み、保育園異動、公立学童保育室入室申込み、公立学童保育室異動等の窓口業務及び保育課との連絡調整・取り次ぎを行うことにより、安定した行政サービスを提供するものである。								
目的 ※何のために		子育て支援の推進のため。								
対象 ※誰・何を対象に		保育園及び公立学童保育室への入園（入室）を希望及び入園（入室）している児童の保護者								
手段 ※どのように		保育園入園申込など保育課との連絡調整及び取次を行う。								
成果 ※何を求めるか		児童福祉の推進								
執行体制		☒ 職員 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他（ ）								
事務事業を構成する予算事業		区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）			
本事業の主な業務		・ 保育園入園申請業務					・			
		・ 保育園異動届業務					・			
		・ 公立学童保育室入室申請業務					・			
		・ 公立学童保育室異動届業務					・			
		・ 保育課との連絡調整					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

※令和7年度は決算見込み額です。

単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	0	0	0	0	0	
	決算額	0	0	0	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	
		一般財源	0	0	0	0	
人件費	従事職員数（人）	0.53	0.58	0.58	0.58	0.59	
	人件費相当試算※	4,170,866	4,645,896	4,768,900	4,916,715	5,197,009	
総事業費試算		4,170,866	4,645,896	4,768,900	4,916,715	5,197,009	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
		実績値							
		目標値の算定根拠/実績値の出所							
活動指標 1	保育園入園・公立学童保育室入室受付件数（H22から設定）	目標値	件						
		実績値		146.00	150.00	178.00	169.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標値は設定になじまないため設定せず。 / 受付件数						
	実績値の算出式								
成果指標 1	事務処理誤りの件数（H22から設定）	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		実績値		0.00	0.00	0.00	0.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		事務取り扱いに関して、適正に事務を進めることとして目標値を0とした。 / 事務誤り件数						
	実績値の算出式								
活動指標 2	保育園入園取扱事務コスト（H22から設定）	目標値	円						
		実績値		28,568.00	30,973.00	26,792.00	29,267.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標値は設定になじまないため設定せず。 / 人件費÷保育園入園受付件数						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	令和7年度の保育園入園・公立学童保育室入室受付件数は169件で、前年度178件と比較し9件、5%減少した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	保育課と連携を密にして各種業務を円滑に行ったことで、事務誤りは無く、目標の0件を達成することができた。
			評価者 福祉係長 森 健一

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	保育課により毎年、保育園の入園・公立学童保育室の入室の事務取扱い説明会が開催されているため業務の統一性が図られ、効率的に業務を行うことができた。
			評価者 福祉係長 森 健一